

# JOCジュニアオリンピックカップ大会 第46回全日本ジュニアスピードスケート選手権大会 要 項

2022年12月2日

- 主催 公益財団法人日本スケート連盟（以下「本連盟」という。）
- 共催(予定) 軽井沢町
- 後援(予定) 公益財団法人日本オリンピック委員会 長野県 長野県教育委員会 公益財団法人長野県スポーツ協会 軽井沢町教育委員会 軽井沢町スポーツ協会 一般財団法人軽井沢観光協会
- 主管 長野県スケート連盟
- 会場 軽井沢町風越公園スケートリンク  
〒389-0113 長野県北佐久郡軽井沢町大字発地1154-1 TEL:0267-48-5555  
※競技会開催中に競技会場には本競技会に関する問い合わせを一切しないこと。
- 競技距離
  - 【総合得点競技】 女子 500m 1000m 1500m 3000m  
男子 500m 1000m 1500m 5000m
  - 【距離別競技】 女子 500m 1000m 1500m 3000m マススタートレース(10周)  
男子 500m 1000m 1500m 5000m マススタートレース(10周)
  - 【団体競技】 女子 チームパシュートレース(6周) チームスプリントレース(3周)  
男子 チームパシュートレース(6周) チームスプリントレース(3周)
- 競技日程
  - 1月12日(木) 公式練習 13:00-13:50、14:05-14:55、15:10-16:00  
各セクションとも開始20分後から20分間スタートトライアルを実施)  
代表者会議：17:00～（軽井沢アイスパーク2階 ふれあいホール）
  - 1月13日(金) ウォームアップ 7:00-7:40、7:50-8:30  
開会宣言 8:50  
競技開始 9:00～ ①女子500m ②男子500m ③女子1500m ④男子1500m  
公式練習 競技終了後30分間
  - 1月14日(土) ウォームアップ 7:00-7:40、7:50-8:30  
競技開始 9:00～ ①女子1000m ②男子1000m ③女子3000m ④男子5000m  
公式練習 競技終了後30分間
  - 1月15日(日) ウォームアップ 7:00-7:40、7:50-8:30  
競技開始 9:00～ ①女子マススタートレース準決勝 ②男子マススタートレース準決勝  
③女子マススタートレース決勝 ④男子マススタートレース決勝  
⑤女子チームスプリントレース ⑥男子チームスプリントレース  
⑦女子チームパシュートレース ⑧男子チームパシュートレース  
閉会式 （派遣選手選考委員会終了後）  
※ 競技日程は、参加者数により変更する場合がある。  
マススタートレース（以下「MSR」という。）、チームスプリントレース（以下「TSR」という。）、チームパシュートレース（以下「TPR」という。）
- 競技方法
  - (1) 本競技会は、総合得点競技、距離別競技（MSRを含む）、及び団体競技とする。
  - (2) 国際スケート連盟（以下「ISU」という。）規則、本連盟規則並びに本大会要項に従って行う。
  - (3) トラックは標準400mダブルトラックCタイプとする。ただし、TPR及びTSRについてはシングルトラックを使用する。MSRについてはアップレーンを含む全面を使用する。
  - (4) 1000m以上の距離はカルテットスタート競技方法を採用することができる。

(5) 各距離（MSR、団体競技を除く）における同時滑走者の組合せ及び滑走順は以下のとおり決定する。以下に定めない事項についてはISU規則第239条2項3項、第240条5項、第243条に従う。

ア) 組合せ、滑走順用ランキングの編成

- ① 距離ごとに、参加競技者について当該距離の前年度記録（2022年3月31日時点の記録。ただし、高地リンクを除く）又は、本年度記録（2022年12月28日時点の記録。ただし、高地リンクは除く。）のよい方のベストタイムによって順位付ける。

イ) 組合せ及び滑走順

- ① 各距離（MSRを除く）ベストタイムによって編成されたランキングのうちトップ8を、Aグループ：1位から4位、Bグループ：5位から8位とし、グループ毎にそれぞれ抽選する。9位以降はランキング順で組み合わせる。
- ② スタートレーン、上位の者をインレーンとする。
- ③ ランキングの下位の組から上位に向けて順次滑走する。

ウ) 組合せ決定後に棄権者が生じた場合、ISU規則第245条1項に従って新たな組合せ及び滑走順を決定する。

(6) 各距離及び総合得点競技の最終順位はISU規則第265条、第268条及び第275条に従って決定する。

(7) MSRについては以下のとおりとする。

ア) MSRの競技方法はISU規則第257条に従い、安全対策としてヘルメット（ショートトラック競技の基準に適合するもの）、脛当て、手袋、ネックプロテクション、ブレードカットを義務づけるものとする。レーシングスーツはカットレジスタンスであることが望ましい。（詳細は、ISUコミュニケーションNo.2477を参照）

イ) 参加競技者を1500mのベストタイムに基づき順位付け、タイムのない者は抽選により順位付け、下位の者に続く。参加競技者が28名を超える場合は準決勝を行い、各組上位から同数選出し16名で決勝を行う。

ウ) スタートは6列で整列し、並び順は抽選による。

エ) 2回の中間スプリントと最終スプリントを設定し、最終順位は第1にスプリントポイントの合計により決定し、第2にフィニッシュ順により決定する。その他順位の決定については、ISU規則第265条6項に従う。

(8) TPRの組合せ手順及びスタート順

ア) TPRの競技方法はISU規則第256条1項に従い、安全対策としてヘルメット（ショートトラック競技の基準に適合するもの）、脛当て、手袋、ネックプロテクション、ブレードカットを義務づけるものとする。レーシングスーツはカットレジスタンスであることが望ましい。（詳細は、ISUコミュニケーションNo.2477を参照）

イ) 本競技会の1500mの成績に従って次の項目によりシードする。

- ① 1500mに2名以上が出場しているチーム：2位のスケーターの順位
- ② 1500mに1名のみが出場しているチーム：そのスケーターの順位

ウ) 各組のスタート位置は、順位の上位のチームをフィニッシュレーン側とする。組のスタート順はシード順とは逆に下位の組から上位チームの組に順次スタートする。

エ) 順位の決定は、チームの3番目のスケーターのフィニッシュタイムに従って順位を決定する。

オ) 以下、ISU規則第254条3項、第256条1項2項、第265条3項を参照。

(9) TSRの組合せ手順及びスタート順

ア) TSRの競技方法はISU規則第256条2項に従い、安全対策としてヘルメット（ショートトラック競技の基準に適合するもの）、脛当て、手袋、ネックプロテクション、ブレードカットを義務づけるものとする。レーシングスーツはカットレジスタンスであることが望ましい。（詳細は、ISUコミュニケーションNo.2477を参照）

イ) 本競技会の1000mの成績に従って次の項目によりシードする。

- ① 1000mに2名以上が出場しているチーム：2位のスケーターの順位
- ② 1000mに1名のみが出場しているチーム：そのスケーターの順位

ウ) 各組のスタート位置は、順位の上位のチームをフィニッシュレーン側とする。組のスタート順はシード順とは逆に下位の組から上位チームの組に順次スタートする。

エ) 順位の決定は、チームの3番目のスケーターのフィニッシュタイムに従って順位を決定する。

オ) 以下、ISU規則第256条1項2項、第256条1項2項、第254条3項、第265条7項を参照。

## 9. 表 彰

- (1) 男女とも、最優秀選手に JOC カップを授与する。
- (2) 総合得点競技の総合選手権者にトロフィー、メダル及び賞状を、2 位及び 3 位の者にメダル及び賞状を、4 位から 6 位までの者に賞状を授与する。
- (3) 距離別競技（MSR含む）の 1 位から 3 位までの者にメダル及び賞状を授与する。
- (4) 団体競技の 1 位から 3 位までのチームにメダル及び賞状を授与する。

## 10. 参加資格 本連盟ホームページ2022年8月11日付け掲載の「2022/2023参加資格基準」修正を参照のこと。

- (1) 本連盟登録競技者で本年度、ISU規定第108条2項）に定めるジュニア対象年齢（2003年7月1日以降、2008年6月30日以前に生まれ）の者。

※派遣選手については、2022-23シーズン国際競技会派遣選手選考基準に従って選考される。

ア) 次の表に掲げるタイム以内のベストタイムを有する距離のみ参加することができる。

	500m	1000m	1500m	3000m	5000m
女子	45.00	1.32.00	2.22.00	5.03.00	—
男子	39.50	1.21.00	2.05.00	—	7.35.00

イ) MSRは参加申込をしているすべての者を対象とする。（オンライン申込で行う。）

ウ) 団体競技は同一チームによる編成のみとする。

- (2) 本連盟スピード部委員会が特に認めた者。
- (3) 外国選手の特別参加は、本連盟事業による国際交流、海外チーム・選手招待等の場合に限られ、本連盟スピード部委員会において審議の上、理事会の承認を受けて決定する。ただし、外国選手には賞は与えないものとする。

## 11. 参加申込

- (1) 参加資格を有する者にあつてはJSFマイページ（<http://www.skatingjapan.jp/mypage/>）の競技会参加申込サイト(以下「サイト」という。)で申し込むこと。

ア) 参加申込完了直後に参加申込者の登録されたメールアドレスにサイトから自動送信される参加申込受理の通知（以下「受理通知」という。）を受けること。受理通知が送付されない場合は、システム問合せ先に問合せること。また、メールアドレスを登録していない者は、マイページで正常に申し込みがなされたかを確認すること。受理通知は最初の代表者会議が終了するまで保管しておくこと。

ただし、団体競技においては、最初の代表者会議で参加申込を受け付ける。この場合、団体競技は同一団体でのチーム編成のみとする。

イ) 参加申込締切前に参加申込の内容修正又は取り消しを行う場合はサイトで行うこと。この場合もア)同様に受理通知を受け取り保管すること。（サイトへのログインは、参加申込締切日の正午までとする。）

ウ) 参加申込締切後に参加を取り消す場合は、必ず大会事務局へ棄権届出書を提出すること。

### 工) 大会事務局 全日本ジュニアスピードスケート選手権大会事務局

〒389-0113 長野県北佐久郡軽井沢町大字発地1154-1 軽井沢アイスパーク内 担当：市村

TEL：0267-48-5555 FAX：0267-48-5589 E-mail:icepark@kazakoshi-park.jp

### 本連盟事務局

公益財団法人 日本スケート連盟

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 Japan Sport Olympic Square

TEL：03-5843-0415 FAX：03-5843-0416 E-mail：jsf@skatingjapan.or.jp

オ) 参加申込状況は参加申込締め切り後、本連盟ウェブサイト公開する。

- (2) 参加申込料は参加申込者名の銀行振込で支払う（銀行振込に限る）ものとし、振込手数料は申込者の負担とする。

ア) 参加申込料 1名 1距離 5,000円 3距離以上 15,000円

イ) 申込先 金融機関名： 八十八銀行 中軽井沢支店

口座番号： 普通 5 2 9 5 1 3

名義：全日本ジュニアスピード選手権大会 事務局 寺島乾士（テラシマ ケンジ）

ウ) 参加申込料は12月28日（水）までに振り込むこと。

工) 参加申込締め切り後はいかなる場合も支払われた参加申込料は返還しない。ただし、本連盟が認めた者はこの限りではない。返還される場合の振込手数料は主催者の負担とし銀行振込とする。

オ) 複数の申込者の参加申込料を一括して支払う場合は、参加料振込明細書を大会事務局へ送付すること。

(3) 参加申込締め切り 2022年12月28日(水) 正午 ※受付開始：2022年12月5日(月)

(4) 参加申込が遅延した者又は参加申込が不完全な者は本競技会への参加を認めない。

(5) 参加申込にかかる個人情報、個人情報の保護に関する法律・関連法令を遵守し、競技運営以外の目的には使用しない。

(6) 中学生以下の者にあつては、サイトから出力した参加申込書(副)の親権者署名欄に親権者が自署した参加承諾書の原本を最初の代表者会議までに大会事務局へ提出すること。

12. 宿泊 各自手配すること。

13. その他

(1) 本連盟の「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)対策としてのスポーツ活動再開ガイドライン」を基に、競技会開催地の都道府県関係局の指示を仰ぎながら、その施設や地域の実情に合わせた「感染拡大防止対策」に取り組むものとする。遵守できない参加者には、他の参加者の安全を確保する観点から、参加を取り消したり、途中退場を求めることがある。

ア) 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること。

① 体調が良くない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)

② 同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる場合

③ 過去3日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等から帰国した場合

イ) マスク(不織布が望ましい)を持参すること。

ウ) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を徹底すること。

エ) 他の参加者、主催者スタッフ等との距離(2mを目安に:最低1m)を確保すること。

オ) 競技会開催中は大きな声で会話、応援等をしないこと。

カ) 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと。

キ) 本競技会終了後1週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

ク) 本連盟は本競技会に関わるすべての人の新型コロナウイルス感染症に対するいかなる責任を負わない。

(2) 本競技会全日程中の事故等については応急処置のみとし、責任は負わない。

(3) 本競技会への参加に際して、スポーツ傷害保険等に必ず加入していること。

(4) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用される。

(5) 本連盟主催競技会への参加に際しては、各自でアームバンド(4色)を用意すること。

(6) 公式競技会への参加に際しては、バッジテスト級認定証を携行すること。

(7) 本競技会の成績は、次の国際競技会への派遣選手選考対象とする。

ア) 2023 ISU世界ジュニアスピードスケート選手権大会

イ) 2022/2023 ISUジュニアワールドカップスピードスケート競技会 最終戦